

2023年度秋学期 生命科学研究科修士論文公聴会 開催通知

立命館大学大学院生命科学研究科長

2023年度秋学期 生命科学研究科 修士論文公聴会を以下の通り開催いたしますので、ご通知いたします。

若山 守(公印省略)

コース	指導担当	氏名	タイトル	日程	時間	開催場所
応用化学コース	稲田 康宏	杉村 悠樹	炭素に担持した塩化ニッケル化学種の電気化学的コンバージョン過程の解析	2月19日 (月)	9:00 ~ 9:40	【A 会場】 フォレストハウス F202
	稲田 康宏	Li Ze	デンドリマーを用いた金属クラスターの合成			
	折笠 有基	新富 優	フッ化物イオン伝導体 $\text{La}_2\text{SrF}_6\text{S}_2$ への塩化物イオン導入効果		9:40 ~ 10:20	
	折笠 有基	竹澤 愛華	固体高分子形燃料電池のセリウムラジカルエンチャー動的挙動解析			
	折笠 有基	土田 柊	光照射下における半導体電極の電気化学的リチウム合金化反応の解析		10:30 ~ 11:30	
	折笠 有基	藤村 和季	全固体電池における正極合剤の組成と充放電特性の相関性解析			
	折笠 有基	村岡 諒	$\text{LiFePO}_4/\text{Li}_4\text{Ti}_5\text{O}_{12}$ フルセルにおける不可逆反応の解明			
	折笠 有基	渡部 綾香	X線CT法による硫化物・塩化物固体電解質を用いた全固体電池の3次元構造解析と充放電特性評価		11:40 ~ 12:40	
	折笠 有基	CHEN Zhihao	二次電池の新規材料探索: ニクトゲンを用いた鉄系電極材料とハイエントロピーフッ化物イオン伝導体			
	折笠 有基	XU Tailei	フッ化硫化物におけるフッ化物イオン伝導と孤立電子対効果の探索			
	堤 治	東谷 智博	弾性材料に分散したキラルネマチック液晶高分子微粒子の変形挙動	2月19日 (月)	9:00 ~ 10:20	【B 会場】 フォレストハウス F205
	堤 治	萱島 由理佳	キラルネマチック液晶エラストマーの伸長変形に伴う分子配向変化			
	堤 治	河合 一輝	分子配向が制御された架橋型液晶高分子微粒子の創製			
	堤 治	中尾 汰紋	室温液晶を示す環状三核金(I)錯体の設計と発光挙動		10:30 ~ 11:10	
	堤 治	松田 美奈	切り紙構造を導入したキラル液晶エラストマーにおける微小ひずみセンシング			
	堤 治	KIM Junbeom	ポリエチレングリコール構造を持つウレタンジオールの合成と新規水系ポリウレタンへの展開		11:10 ~ 11:50	
	花崎 知則	伊藤 亮介	ベンゾジチオフェン部位を側鎖に有する液晶性高分子半導体の合成と電気特性評価			
	花崎 知則	高岡 建成	ヒドロキシ基を有する有機溶媒を添加したダイマー型DEME系イオン液体の液晶挙動と電気化学特性			
	花崎 知則	永田 一馬	二周波駆動性液晶エラストマーの動的粘弾性挙動とアクチュエーター機能		13:00 ~ 14:20	
	花崎 知則	成田 義知	異なるアルコキシ末端鎖を有するペリレン誘導体の蛍光特性			
	花崎 知則	西出 哲也	粒径の異なる表面改質金属ナノ粒子の合成とその低分子液晶分散系におけるER効果			
	花崎 知則	安田 匡宏	二周波駆動性シロキサン系オリゴマーの電場印可下におけるレオロジー特性			
	加藤 稔	郷原 あゆみ	β -ヘアピン構造を有するモデルペプチドの温度・圧力に対する構造安定性の配列依存性	2月20日 (火)	9:00 ~ 10:40	【A 会場】 フォレストハウス F202
	加藤 稔	鈴木 花梨	断片ペプチドを用いたチトクローム c の圧力誘起リフォールディングにおけるヘリックス間相互作用の効果			
	加藤 稔	近澤 雄登	試料含水率の異なるリゾチームをモデルとした生物の超高压耐性のラマン分光研究		10:50 ~ 11:10	
	加藤 稔	平川 明里	温度・圧力可変FTIR測定及び蛍光測定によるクチナーゼ変異体の構造安定性に関する研究		11:10 ~ 11:30	
	加藤 稔	森本 莉緒	変性剤ストレスを加えた抗体タンパク質のタンパク質間相互作用に関する分光研究			
	桑田 繁樹	金井 峻	オルトジニトロソベンゼン配位子をもつ新規ルテニウム錯体の合成と性質			
	越山 友美	川本 将司	赤血球ゴーストの細胞骨格を足場としたエネルギー移動制御		13:00 ~ 14:00	
	小林 洋一	有馬 佑蔵	硫化カドミウムナノ結晶によるパーフルオロアルキル化合物の可視光分解			
	小林 洋一	河合 彦希	多感芳香族を置換したローダミンスピロラクタムの光強度・濃度依存フォトクロミズム		14:10 ~ 14:50	
	小林 洋一	瀬理 智哉	フォトクロミックラジカル複合体の超高速結合解離過程の解明			
	小林 洋一	福永 忞成	ペリレン-フェノチアジン誘導体の合成と励起状態ダイナミクス		14:50 ~ 15:10	
	小林 洋一	山口 真依	酸化亜鉛ナノ結晶によるパーフルオロアルキル化合物の近紫外光分解			
	長澤 裕	田中 文朝	フェノールブルーの超高速無輻射失活とプロトン供与性溶媒中の不均一性			

応用化学コース	前田 大光	岡田 歩偉	ピロール環反転構造を活かしたアニオン応答性 π 電子系の機能開拓	2月20日 (火)	9:00 ~ 10:20	【B 会場】 フォレストハウス F205
	前田 大光	岡野 広暉	インターロック構造の構成要素となる環状アニオン応答性 π 電子系の合成			
	前田 大光	釘崎 梨央	非平面構造を誘起するアニオン応答性 π 電子系のイオンペア集合化			
	前田 大光	橋本 祐也	高度に活性化された π 電子系カチオンからなるイオンペア集合体の創製		10:30 ~ 11:50	
	前田 大光	丸山 優斗	リオトロピック液晶性を発現する両親媒性ポルフィリンAu ^{III} 錯体イオンペアの創製			
	前田 大光	村上 優	π 共役ユニットを導入したアニオン応答性Pt ^{II} 錯体の合成と機能開拓			
	前田 大光	森 未来	ジラジカル特性を有する π 電子系の設計と合成		13:00 ~ 14:20	
	前田 大光	横山 未結	新規 π 電子系アニオンの開拓とイオンペア集合化			
	民秋 均	安宅 理子	Synthesis of cationic <i>N</i> -methylated chlorophyll derivatives and their optical properties			
	民秋 均	戸田 綾香	Self-aggregation of synthetic zinc bacteriochlorophyll- <i>d</i> analogs with pinacol borates on the B-ring		14:30 ~ 15:30	
	民秋 均	西堀 涼花	Synthesis of C3-fluoroalkylated chlorophyll- <i>a</i> derivatives and their physical properties			
	民秋 均	藤井 悟	Self-aggregation of zinc bacteriochlorophyll- <i>d</i> analogs with an acylhydrazone moiety as the 13-keto-carbonyl alternative			
	民秋 均	丸本 洋明	クロロフィル <i>a</i> 誘導体を導入した重合体の調製と物性			
	民秋 均	安井 みずき	Supramolecular chirality in self-assembly of zinc protobacteriochlorophyll- <i>d</i> analogs possessing enantiomeric esterifying groups			
	民秋 均	湯浅 三緒	Complexation of synthetic zinc amino-porphyrinoids with histidines via synergetic coordination and hydrogen bonding			

コース	指導担当	氏名	タイトル	日程	時間	開催場所
生物工学コース	武田 陽一	加藤 咲彩	KDO2位へのリン酸基導入に関する検討	2月20日 (火)	09:15 - 10:30	フォレストハウス F203
	武田 陽一	北浦 祐樹	スルホニルイミダゾリウム塩を用いたリン脂質のピロリン酸結合形成反応			
	武田 陽一	坂根 巧	麹菌 <i>Aspergillus oryzae</i> における新規オートファジーレセプターの探索			
	武田 陽一	富井 裕貴	昆虫細胞を利用した小胞体グルコース転移酵素UGGTおよびSelenoprotein Fの大量発現と複合体形成に関する解析			
	武田 陽一	長谷部 希実	スクアラアミドを有するGDP-マンノースアナログの合成とGDP-マンノース-3,5-エピメラーゼに対する阻害効果			
	松村 浩由	井手 郁佳	神経変性疾患に関連するRNA結合タンパク質の相分離解析		10:45 - 12:00	
	松村 浩由	上村 菜月	細胞分裂タンパク質FtsZおよびFtsZ-ZapAの構造解析			
	松村 浩由	笹原 直哉	ALSの患者脳に蓄積するFUS変異体の相分離解析			
	松村 浩由	佐野 藤悟	C4型光合成の分子メカニズム解明に向けたフラベリアCP12-3/GAPDHの構造解析			
	松村 浩由	三宅 智哉	大腸菌由来ホスホエノールビルビン酸カルボキシラーゼの構造機能解析と活性制御		13:00 - 15:00	
	石水 毅	小野 真央	植物細胞壁多糖成分ペクチン修飾酵素の遺伝子同定			
	石水 毅	金井 梨夏	バセリ本葉由来タンパク質複合体の解析			
	石水 毅	砂嶋 遥香	植物細胞壁多糖ペクチンRG-I生合成糖転移酵素の遺伝子同定			
	石水 毅	住永 尚優	植物細胞壁ペクチンRG-II 側鎖オリゴ糖の調製			
	石水 毅	瀧井 治貴	植物細胞壁ペクチン生合成RG-IIKdo転移酵素の遺伝子探索			
	石水 毅	文字 隼平	シロイヌナズナGH28クレードFペクチン分解酵素の解析			
	石水 毅	山下 真穂	フラボノイド配糖体アピニン生合成アピオース転移酵素の同定と平行進化		15:00 - 17:15	
	久保 幹	平井 佑治	土壌環境と地温の関係解析			
	久保 幹	HUANG Yihao	Effects of arbuscular mycorrhizal fungi (AMF) on plant growth and nutrient uptake in different soil conditions			
	久保 幹	桂木 遼太郎	森林由来の糸状菌を用いた木質バイオマスの新規利用に関する研究			
	久保 幹	佐々木 匠	土壌環境と根内細菌叢の関係解析			
	久保 幹	高橋 海	土壌の最大保水容量と肥沃度に関する研究			
	久保 幹	前野 友美	農産物のミネラル含有量と土壌環境に関する研究			
	久保 幹	水野 淳太	廃ガラスを用いた新規有機土壌の開発			
	久保 幹	森 碩史	ミミズを指標とした新規バイオアッセイ法の構築及び土壌評価		2月21日 (水)	
	三原 久明	小野田 幹久	メタン生成アーキアのセレンタンパク質生合成とその制御に関する研究			
	三原 久明	芝本 佳永	大腸菌が生成する細胞外元素状セレンナノ粒子の排出機構に関する研究			
	三原 久明	高野 将光	活性中心を欠失した呼吸型ヒドロゲナーゼ様酵素複合体Ehrのゲノム分布と遺伝子欠損株の解析			
	三原 久明	田中 颯太	好熱性メタン生成アーキア <i>Methanothermococcus okinawensis</i> の遺伝子組換え系の構築			
	三原 久明	二瓶 舞子	<i>Pseudomonas putida</i> KT2440由来転写因子DlcRのエフェクター特異性			
	三原 久明	藤井 桃子	核様体構成タンパク質HUと一本鎖DNA結合タンパク質SSBの相互作用の解明			
	三原 久明	松垣 俊亮	NADH酸化還元モジュールを持たない呼吸鎖複合体I様酵素の遺伝学的解析に関する研究			
	三原 久明	水谷 亮太	メタン生成アーキア <i>Methanolacinia petrolearia</i> が有するセレノリン酸合成酵素ホモログの機能解析			
	笠原賢洋	鈴木 優樹	ヒメツリガネゴケcAMP合成・分解酵素CAPEに関する分子生理学的研究			
	竹田 篤史	片山 開仁	tasiRNA発現ベクターを用いた <i>Cucumber mosaic virus</i> の宿主因子の探索	13:00 - 14:00		
	竹田 篤史	野口 敦	<i>Arabidopsis thaliana</i> におけるmiR162の機能解析			
	竹田 篤史	三木 愛来	植物翻訳開始因子がウイルス感染に及ぼす影響の解明に向けた研究			
	竹田 篤史	山本 雄也	シロイヌナズナの花粉成熟と受精に関わる転写因子の機能解析			
	若山 守	石井 美帆	ラクト-酢酸塩法ならびに酢酸菌のアスパラギン酸脱炭酸酵素に関する研究	14:15 - 16:45		
	若山 守	中原 歩汰	統計解析を用いたL-アミノ酸酸化酵素の異種可溶性発現量の向上			
	若山 守	城間 一輝	変異導入によるイミン還元酵素の可溶性発現の検討			
	若山 守	野田 伊穂理	<i>Streptomyces</i> sp. J-13-3由来マイコデキストラナーゼの組換え酵素の諸性質の検討			
	若山 守	羽間 愛菜	ストレス環境下における酢酸菌の脂肪酸の取り込みとその生理的意義の解析			
	若山 守	濃口 颯大	酢酸菌における乳酸代謝機構の解明			
	若山 守	原 悠一朗	酢酸菌におけるホスファチジルコリンの生理機能解明			
	若山 守	山川 和奏	酢酸菌由来スクアレン環化酵素の生理機能解明			
	若山 守	SU Zhengyu	α -1,3-グルカンを用いた機能性ポリマーの合成とその応用検討			

コース	指導担当	氏名	タイトル	日程	時間	開催場所	
生命情報学コース	高橋 卓也	伊納 竜太郎	水の配置・立体構造を解析するツール開発および、それを用いた尿素・不凍タンパク質の解析	2月20日 (火)	9:00 - 10:30	フォレストハウス F206	
	高橋 卓也	栗木 裕次	蛋白質の荷電性残基が液-液相分離に及ぼす影響に関する粗視化分子動力学法を用いた検討				
	高橋 卓也	佐藤 宏哉	拡張アンサンブル法による網羅的Ala置換した3PV1ダイマー形成領域の安定性の評価				
	高橋 卓也	達川 創士	転写因子FOXO4の天然変性領域における機能制御に関する分子機構の解明				
	高橋 卓也	中村 優似	分子動力学法を用いた不凍タンパク質周囲の水和ダイナミクス解析				
	高橋 卓也	福山 晴輝	蛋白質Ets-1天然変性領域を模倣する 生理活性化合物の探索				
	木津川 尚史	尾ノ井 駿也	リザーバー計算を用いた大脳基底核のチャंक学習と位相特性		10:30 - 11:45		
	木津川 尚史	北 哲次	大脳皮質-大脳基底核回路を模したタイリング型ネットワークによる強化学習モデル				
	木津川 尚史	江原 健悟	知覚情報処理過程における脳内情報と行動・生理指標の関係性の解明				
	木津川 尚史	北村 菜々	マウスの視覚刺激検出課題での第一次視覚野の応答				
	木津川 尚史	福本 慎吾	扁桃野は匂い弁別行動課題において匂い情報と文脈依存的な行動状態変化を表象する				
	天野 晃	瀧田 純平	桿体視細胞円板膜構造を考慮した光感受性チャネル電流回復速度の光強度依存性		11:45 - 14:15		
	天野 晃	青地 悠馬	致死性不整脈基質に関する計算数理学的研究				
	天野 晃	澤村 将太	大動脈解離発生部位における血流せん断応力による血管壁弾性率分布と応力分布の関係解析				
	天野 晃	SINGH Priya	大域性と局所性を考慮したHybrid最適化手法による心室筋細胞モデルのパラメータ最適化				
	天野 晃	國政 佑斗	近位尿管細管数値モデルにおける上皮細胞輸送の精緻化				
	天野 晃	佐下橋 杏実	心筋細胞IKrチャネル阻害薬E-4031のin vivoにおける薬理作用時間経過を再現するin silicoモデル				
	寺内 一姫	村上 祐亮	紅色細菌由来の時計タンパク質KaiBホモログの多量体形成		14:15 - 15:45		
	寺内 一姫	松山 和夢	時計タンパク質KaiCにおけるLys232残基のATP加水分解活性への寄与				
	寺内 一姫	行武 聖哉	概日時計の転写翻訳フィードバック機能を抑制したシアノバクテリア周期変異体の解析				
	寺内 一姫	東口 正彦	絶対嫌気性の光合成細菌 <i>Chlorobaculum tepidum</i> で発生する光阻害現象の観測				
	寺内 一姫	山田 隆太郎	緑色硫黄細菌の光合成反応中心におけるスペシャルベアクロフィルの軸配位子の置換				
	寺内 一姫	野口 知輝	シアノバクテリアの時計タンパク質KaiA二量体とKaiC六量体の結合様式				
	伊藤 将弘	後藤 寛幸	細胞外マトリックス関連疾患に寄与する翻訳後修飾タイプの解明		15:45 - 16:15		
	伊藤 将弘	櫻谷 卓也	発症時期の異なる遺伝性稀少疾患が持つ原因遺伝子の比較解析		16:15 - 16:30		
	富樫 祐一	福田 悠	アミロイドβタンパク質の分子構造動態と凝集にD-アミノ酸が与える影響				
	深尾 陽一郎	川元 康平	亜鉛濃度に応じて変動するシロイヌナズナ細胞膜タンパク質の動態解析				16:30 - 17:15
	深尾 陽一郎	城ノ下 元毅	シロイヌナズナの亜鉛恒常性維持においてCEPR1が果たす機能解明				
	深尾 陽一郎	高山 紗季	病害応答時におけるシロイヌナズナ細胞膜ナドメインの動態解析				

コース	指導担当	氏名	タイトル	日程	時間	開催場所
生命医科学コース	向 英里	加藤 優太	膵β細胞からのグルコース応答性インスリン分泌におけるNrf2の役割	2月19日 (月)	10:05 - 10:35	フォレストハウス F206
	向 英里	柴田 虎太郎	健常ラットにおいて分岐鎖ケト酸は食後血糖値上昇を増強する			
	西澤 幹雄	加藤 咲月	タクシヤの初代培養肝細胞における一酸化窒素産生誘導に対する効果及び糖尿病への効果の検討		10:35 - 11:35	
	西澤 幹雄	神前 萌	初代培養肝細胞を用いた一酸化窒素産生誘導を抑制するトウキの成分の探索と定量			
	西澤 幹雄	弥永 泰知	初代培養肝細胞における一酸化窒素産生誘導を抑制するチョウトウコウの脂溶性成分の探索			
	西澤 幹雄	山下 友里花	初代培養肝細胞における一酸化窒素産生誘導を抑制するサイシンの成分の探索と構造活性相関			
	白壁 恭子	松井 耀史朗	Don't eat meシグナル受容体SIRPαの細胞外領域の大きさが機能に与える影響		11:35 - 12:20	
	白壁 恭子	福永 拓	接着分子ALCAMの細胞外ドメインシェディングと選択的スプライシングによる調節			
	白壁 恭子	松岡 真優	接着分子ALCAMのシェディングによる細胞遊走制御機構			
	早野 俊哉	大高 幸也	Barrier-to-autointegration factor-like protein(BAF-L)の機能解析		13:00 - 14:15	
	早野 俊哉	小松 千恵	Néstor-Guillermo Progeria Syndrome(NGPS)治療薬スクリーニングのプラットフォームの構築			
	早野 俊哉	白数 聖矢	Prohibitin/Prohibitin 2を介したEmerinの機能解析			
	早野 俊哉	杉山 友菜	酸化ストレスによるDNA損傷応答におけるBAFの役割			
	早野 俊哉	柳森 美貴	ALS型FUS変異体における異常クロスβポリマー形成機構の解明			
	川村 晃久	齊藤 佳穂	iPS細胞形成への初期化過程で乳酸シグナルの果たす役割		14:15 - 15:15	
	川村 晃久	里深 莉子	人工Notch受容体を介した誘導性神経細胞の作製に関する研究			
	川村 晃久	寺原 有哉	データ駆動型ダイレクトリプログラミング法による誘導性神経細胞形成メカニズムの解析			
	川村 晃久	平井 亜衣子	がん抑制遺伝子p53が多能性幹細胞のミトコンドリアに及ぼす影響に関する研究			
	田中 秀和	上村 健士郎	海馬神経細胞におけるPlakoglobinの局在の解析		15:30 - 17:15	
	田中 秀和	勝崎 晃夢	アスバラガス茎抽出物がミクログリア機能に与える影響と機序の解析			
	田中 秀和	北川 貴士	最初期遺伝子Arcadlinの機能と関連分子について			
	田中 秀和	小山 奈々	デスモソーム構成タンパク質Desmoplakinのマウス海馬樹状突起シナプスにおける局在			
	田中 秀和	杉本 莉菜	PLX3397薬剤投与が動物行動とミクログリアの形態に及ぼす影響			
	田中 秀和	中澤 秀真	脳梗塞後に海馬歯状回で誘導されるArcadlinが樹状突起スパインに与える影響			
	田中 秀和	宮城 佑未香	背側海馬と腹側海馬歯状回におけるTrhr1の局在と発現量の差			